

イスラエルとパレスチナにおける平和の早期実現を求める決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの軍事衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において、尊い人命が深刻な危機的状況にさらされるとともに、市街地に甚大な被害をもたらしている。

また先進7か国（G7）外相の会合において、ガザ地区の人道危機に対処するため、戦闘休止を支持するなどとした共同声明を発表している。

こうした状況を受け、本市議会は、このたびの紛争に対し、人道的立場に立ち返り、市民が強く願う恒久平和に向けた志を切に抱き、市民と共に、下記事項について早期に実現するよう強く求め、決議するものである。

記

- 1 人道目的の停戦及び人質の即時・無条件の解放
- 2 国際人道法を含む国際法の遵守
- 3 民間人の被害の最小化、人道支援物資の供給を通じた人道危機の改善

千葉県松戸市議会